



# GXフューチャー・リーグ のご紹介

- 1 GXフューチャー・リーグとは？
- 2 GXフューチャー・リーグ会員のメリットと入会要件
- 3 入会方法

**1** GXフューチャー・リーグとは？

2 GXフューチャー・リーグ会員のメリットと入会要件

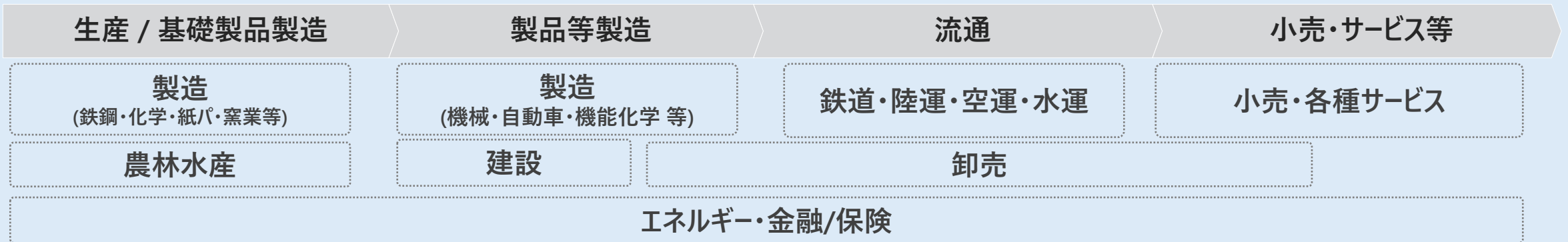
3 入会方法

# GX フューチャー・リーグとは

- 排出量取引制度の本格稼働により、今後さらなるGXへの投資やGX製品・サービスの創出の進展が期待される。
- そのため、GXリーグとTCFDコンソーシアムの機能を引き継ぎ、業種・業態・排出量の多寡にかかわらず、GX需要創出とサプライチェーンでの排出削減の実現および円滑なGX資金の供給に向けて意欲的に取り組む企業の枠組みとして「GX フューチャー・リーグ」を創設した。
- GXリーグで行ってきたルール形成の活動はGXフューチャー・リーグでも継続する。具体的には、テーマ別に設置するワーキング・グループにおいて、官民でGX需要創出・資金供給に向けたルール形成や実証、国内外への発信等の活動を行う。

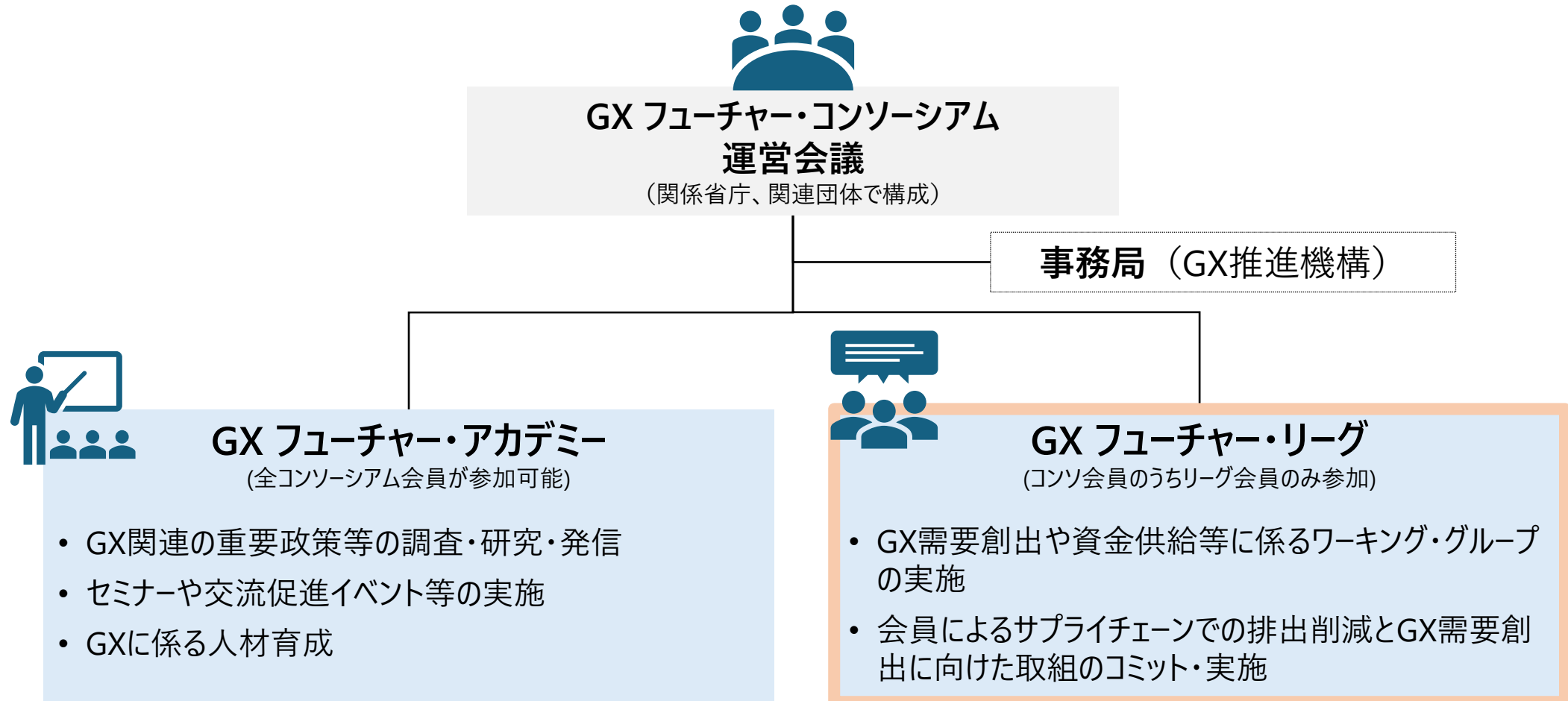
## GX フューチャー・リーグ

← GX需要創出・資金供給に向け、業種横断的な連携・ルール形成・情報発信に取り組む →



# (参考) GX フューチャー・コンソーシアム | 活動

- GX フューチャー・コンソーシアムの目的を達成するため、GXに関する情報発信やセミナーを実施するGX フューチャー・アカデミー、官民でGXの需要創出・資金供給等に係るルール形成を行うGX フューチャー・リーグを設ける。
- コンソーシアムの運営方針などを決定する運営会議を設置し、GX推進機構が事務局として全体の運営や管理を行う。



1 GXフューチャー・リーグとは？

2 **GXフューチャー・リーグ会員のメリットと入会要件**

3 入会方法

# GX フューチャー・リーグ会員のメリットと入会要件

- GX フューチャー・リーグ会員には、入会にあたり、①2030年度の直接・間接排出量目標 および ②自社のGX需要創出に係るコミットメントを提出いただくとともに、入会後には毎年度、③直接・間接排出量実績および ④自社のコミットメントに対する取組状況を報告いただく。
- GX フューチャー・リーグ会員は、GX フューチャー・リーグに設置されるテーマ別のワーキング・グループ（WG）の設置提案や、設置されたWGへの参加をすることができる。
- また、GX関連予算の補助金や委託事業を活用する際には、個社単位で①及び②を提出しているGXフューチャー・リーグ会員であることが応募要件となる（中小企業は除く。）。
- 今年度のGXフューチャー・リーグ会員となる場合は、6月30日までに意向確認書の提出が必要なことに留意いただきたい。

## GX フューチャー・リーグ会員のメリット・入会要件

メリット	<ul style="list-style-type: none"> <li>• GX需要創出に向けて企業との連携のプラットフォーム獲得</li> <li>• GX フューチャー・リーグに設置されるテーマ別WGの設置提案</li> <li>• WGへの参加</li> <li>• <u>GX関連予算の補助金や委託事業を活用する際には、GXフューチャー・リーグへの入会を応募要件とする</u> ※自社の目標及びコミットメントを提出した会員のみ</li> </ul>
入会要件	<p><b>以下の4つをそれぞれ期限までに事務局に報告すること</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 2030年度の直接・間接排出量目標</li> <li>② 自社のGX需要創出に係る2つ以上のコミットメント</li> <li>③ 毎年度の直接・間接排出実績量</li> <li>④ コミットメントに対する毎年度の取組状況</li> </ul>

## コミットメントの種類と項目

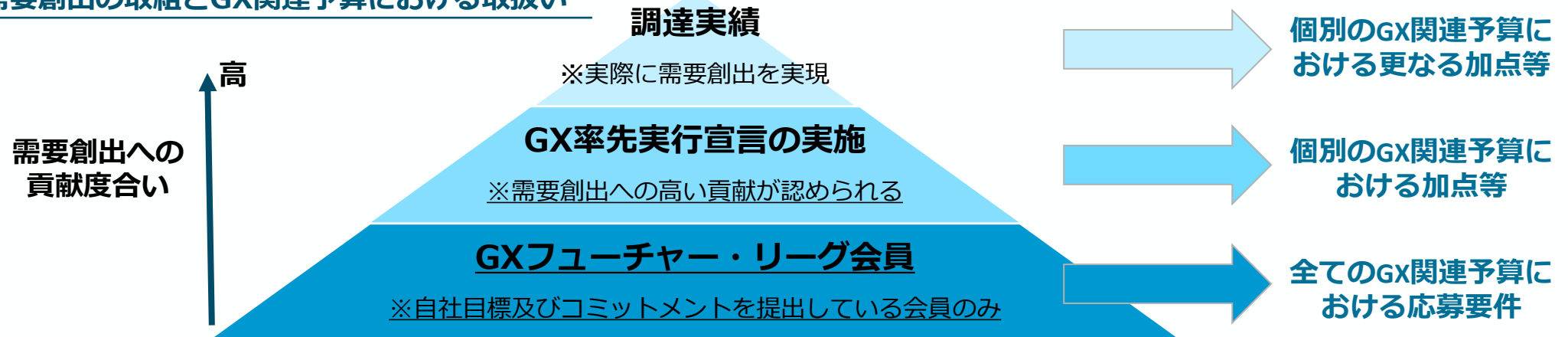
類型	項目
A) GX製品・サービスの 需要創出	GX率先実行宣言の実施 GX製品又はサービスの積極的な調達又は販売 調達に関するアライアンスの発起又は入会
B) サプライヤーとの協業	GXに係るコスト負担に関する合意 キャパシティ・ビルディング支援、人的支援、技術支援 設備投資支援 排出削減に取り組むサプライヤーの積極評価 CFPの算定、Scope3の算定又はScope 3 排出量の目標設定
C) ファイナンス面の取組	サステナブルファイナンス等の実施 金融機関等の支援機関によるエンゲージメントの実施 クライメート・トランジション利付国債の購入

※詳細は「GXフューチャー・リーグにおける排出量目標・コミットメントの報告に関するガイダンス」ご参照

# GX需要創出の取組とGX関連予算との連動

- 令和8年度のGX関連予算から、GX需要創出の取組とGX関連予算との連動を体系化することを目指す。
  - 先立って、令和8年度のGX関連予算から、中小企業を除き、原則として、GXフューチャー・リーグに参加していること（かつ、予算を活用する事業者が、グループではなく自社としての排出目標及びコミットメントを提出していること）をGX関連予算による支援を受けるための横断的な要件とする。
  - 上記を満たすことに加えて、GX率先実行宣言を実施した上で宣言したGX製品の調達に関して高い数値目標を掲げているなど、GX需要創出への貢献度合いが高い事業者に対して、GX関連予算の活用に当たり加点するなど、GX需要創出に貢献する企業の取組とGX関連予算による支援を結びつけていくための具体的なインセンティブ付与の仕組みについて、本研究会で次回以降、具体的な検討を深めていくためご議論いただきたい。
  - 例えば、GX率先実行宣言においてハウスメーカーが住宅に使用する鋼材におけるグリーン鉄比率を2030年度までに一定水準まで引き上げる等の目標を立てた場合に加点することや、実際に宣言に基づき対象製品の調達を行った場合には更に加点することなど、個別のGX関連予算においてインセンティブの付与することが考えられる。

## 企業のGX需要創出の取組とGX関連予算における取扱い



1 GXフューチャー・リーグとは？

2 GXフューチャー・リーグ会員のメリットと入会要件

**3 入会方法**

# GX フューチャー・リーグへの入会 | 単位

- GX フューチャー・リーグでは、自社のみで入会する場合には「個社単位」、自社の他に入会する子会社等の関連会社がいる場合には、組織境界を設定したうえで、グループ代表企業が関連会社を束ねた「グループ単位」で入会することを基本とする。  
 ※グループ単位の入会の場合でも、会員資格は組織境界内の会社ごとに付与し、会員数は1社では無く、組織境界内の会社数でカウント
- 個社単位で入会した場合には、個社単位の目標・コミットメントの提出及び実績報告を、グループ単位で入会した場合には、組織境界に沿ったグループ単位の目標・コミットメント及び実績報告を提出いただく。
- 組織境界内の会員ごとの目標・コミットメントの提出及び実績報告は任意とし、グループ代表企業は関連会社を束ねて代表して会員ごとの提出・報告することができる。
- ただし、GX予算の活用の際には、会員であることに加えて、「個社単位」での目標・コミットメントの提出がなされていることが要件となる。  
 ※中小企業を除く。

 組織境界・報告単位

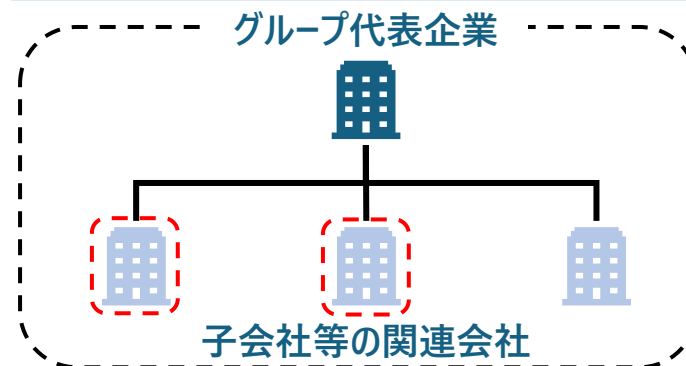
 個社単位での報告(GX関連予算の応募要件)

## ① 個社単位会員

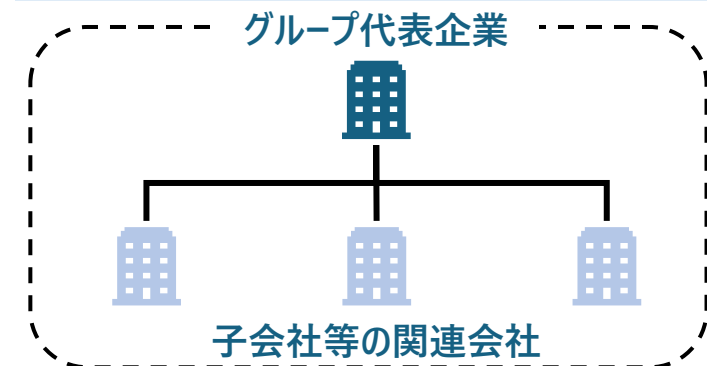


## ② グループ単位会員

個社別の報告を行う場合



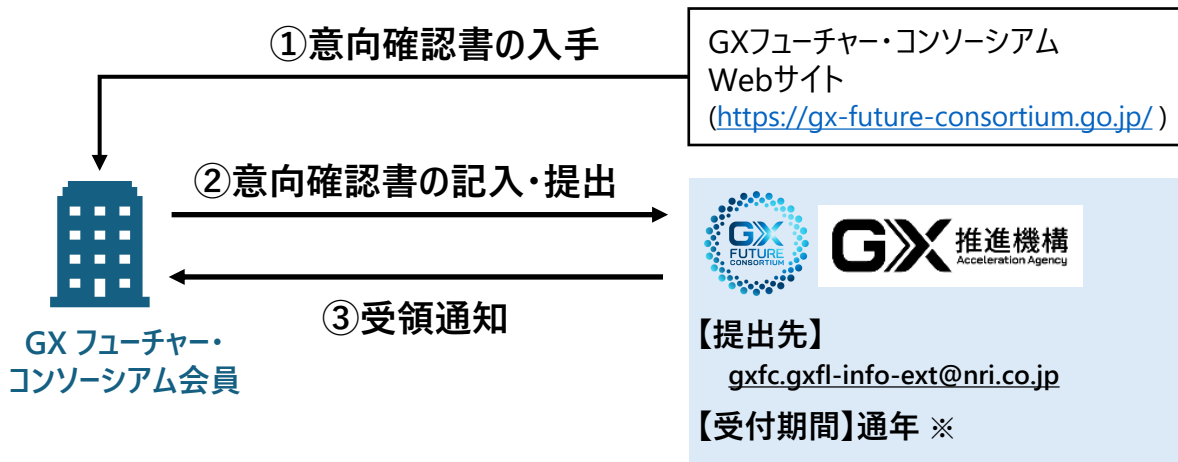
個社別の報告を行わない場合



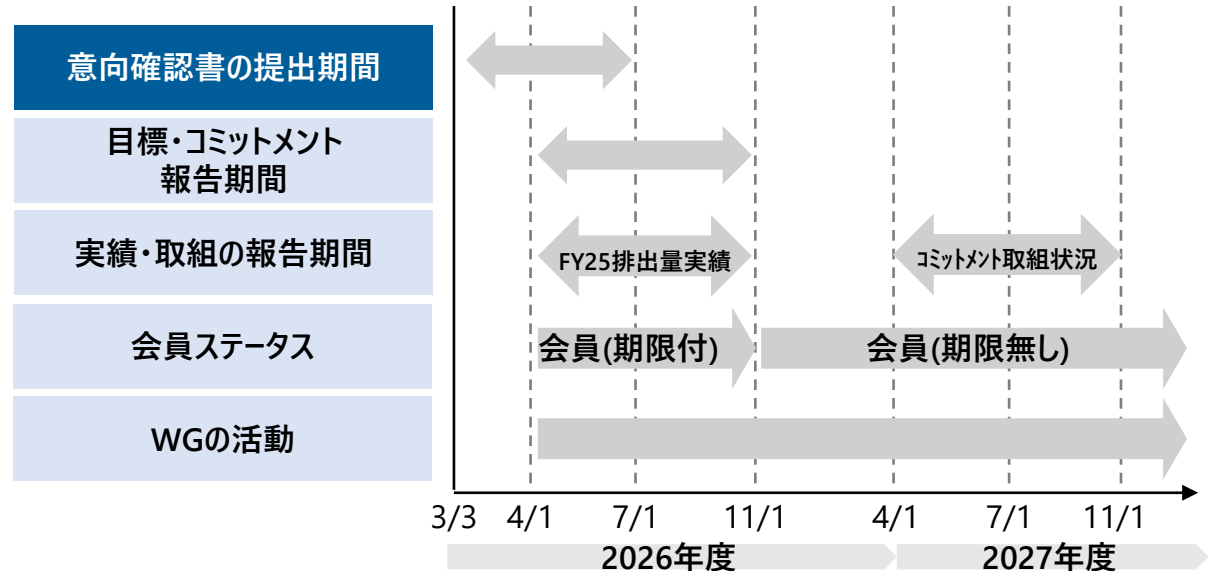
# GX フューチャー・リーグへの入会 | 手続・会員資格等

- GX フューチャー・リーグへ入会しようとする企業には、目標及びコミットメントの提出に先立って、意向確認書を提出いただく。
- 意向確認書の提出後、事務局からの意向確認書の受領通知をもって、GX フューチャー・リーグの会員資格が付与され、入会となる。なお、意向確認書の受領通知をもって付与される会員資格は、目標及びコミットメントが提出されるまで (10月末まで) の期限付の資格となる。
- 初年度にGX フューチャー・リーグへ入会しようとする企業は、2026年6月末までに、事務局に意向確認書を提出いただきたい。  
(7月1日以降に確認書の提出があった場合は、リーグへの入会は翌年度となるため、留意されたい。)
- 入会后、期限付の会員が、同年10月末までに排出量目標およびコミットメントを提出した場合に、期限が解除され、期限の無い「GX フューチャー・リーグ会員」となる。  
(期限付の会員が10月末までに目標・コミットメントの提出をしない場合、11月1日以降は会員では無くなる。)

## GX フューチャー・リーグ入会手続きフロー



## GX フューチャー・リーグ入会手続 / 報告等スケジュール



※6月末までに確認書を提出することで、当年度からリーグ会員となる。(7月以降の場合は次年度から会員となる)

GXフューチャー・リーグへの入会を  
ぜひご検討ください



【お問合せ先】 [gxfc.gxfl-info-ext@nri.co.jp](mailto:gxfc.gxfl-info-ext@nri.co.jp)